

秋田県新型コロナウイルス感染症対策本部会議（第43回）

日時：令和4年7月22日（金）

午前11時40分～

場所：第二庁舎4階 災害対策本部室

次 第

1 開 会

2 議 題

（1）新型コロナウイルス感染者の県内発生状況等について（資料1）

（2）新型コロナワクチンの接種について（資料2）

（3）保健医療提供体制の確保について（資料3）

（4）感染警戒レベル等について（資料4）

（5）その他

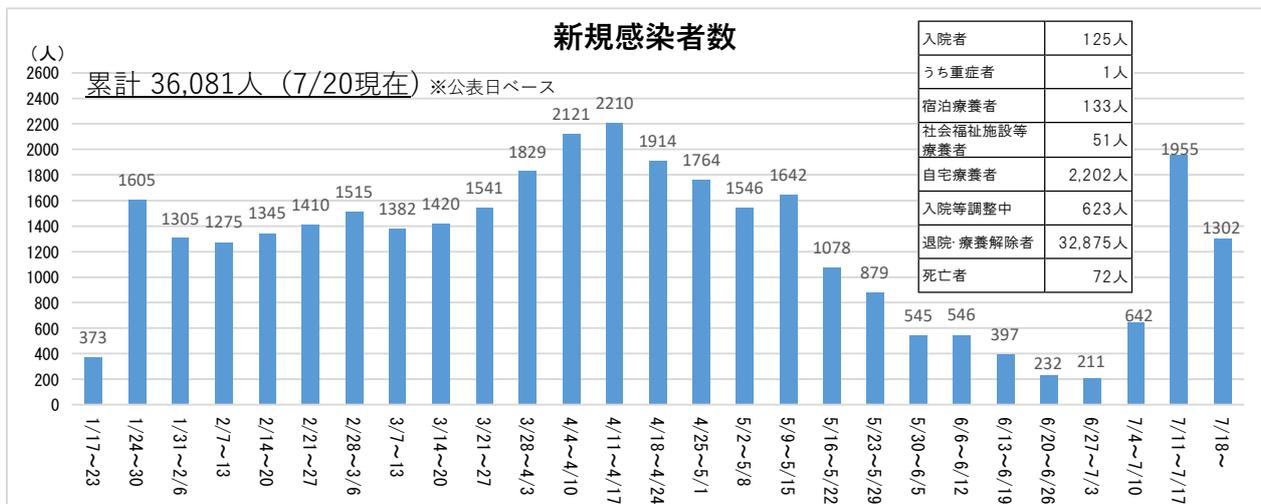
3 知事指示

4 閉 会

新型コロナウイルス感染者の県内発生状況等について

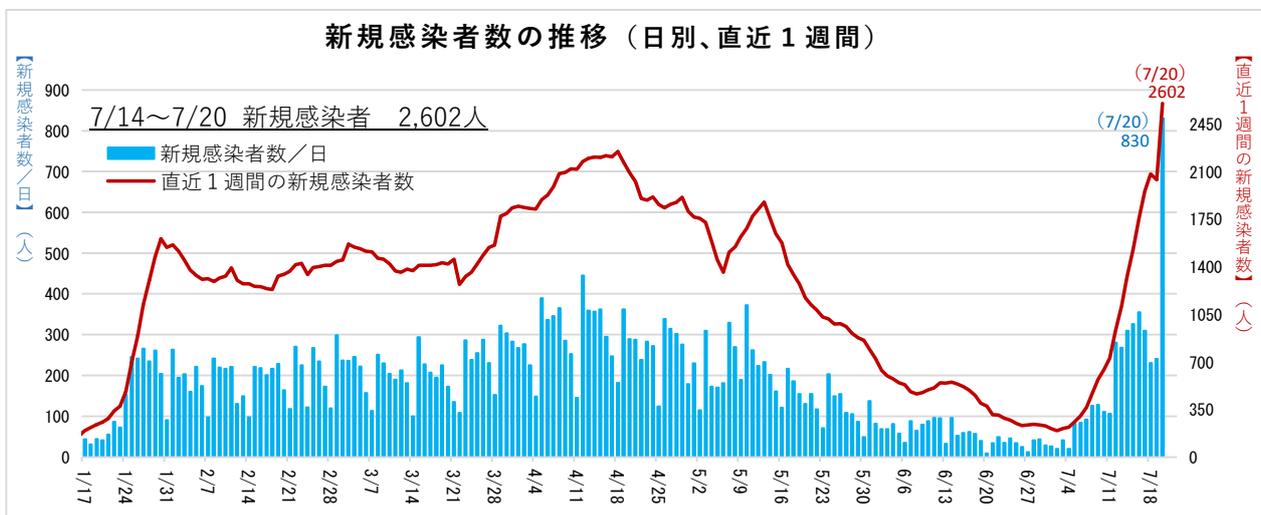
資料1

令和4年7月22日
健康福祉部

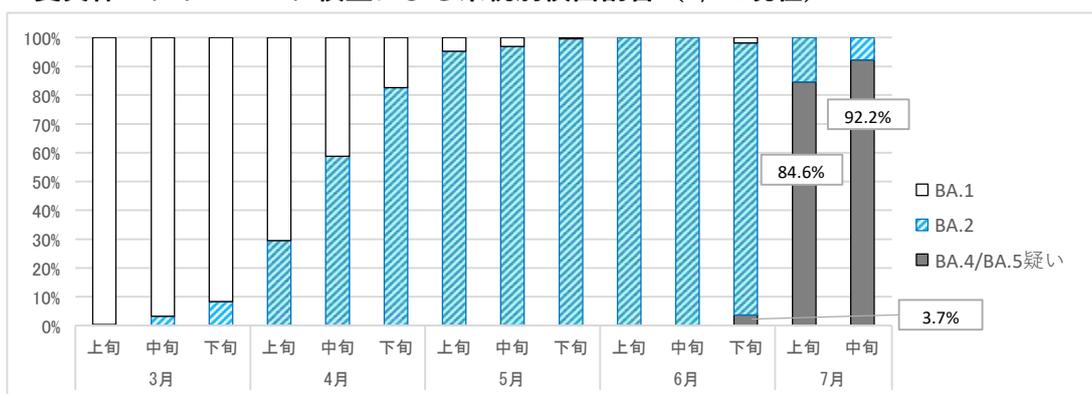


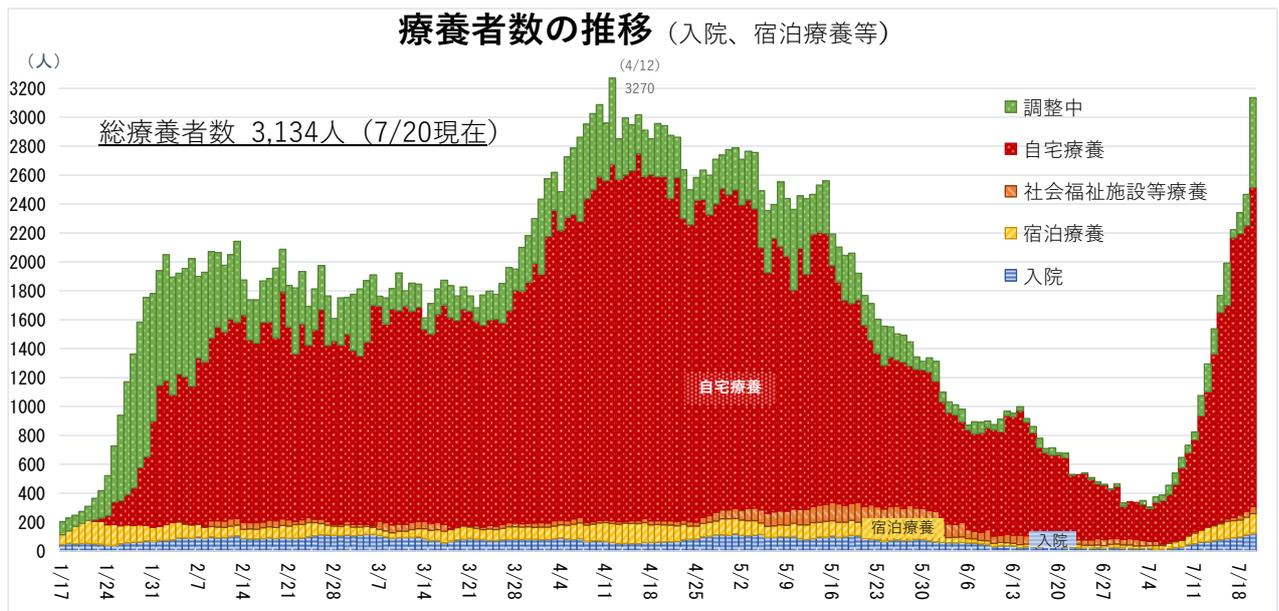
1月以降のクラスター発件数 (7/20現在)

	教育・保育施設	学校	スポーツ関連	職場	会食	飲食店	医療機関	福祉施設	その他	計
1月	5	10	5	5	3	2	1	4	-	35
2月	14	25	3	9	2	-	3	21	2	79
3月	25	16	-	14	10	3	2	11	1	82
4月	25	27	7	12	3	2	6	18	-	100
5月	14	20	4	7	1	-	6	24	1	77
6月	8	7	3	2	-	-	-	11	-	31
7月	13	13	2	7	4	1	1	7	2	50
計	104	118	24	56	23	8	19	96	6	454



変異株スクリーニング検査による系統別検出割合 (7/15現在)





入院病床及び宿泊療養施設の使用状況 (7/20現在)

(人、床・室)

入院病床 (フェーズ6)						宿泊療養施設			
入院者数 (うち重症)	確保病床の 入院者数	確保病床 以外の 入院者数	現在の 確保病床数 (うち重症者用)	病床使用率 (重症者用^-)	最大確保 想定病床数 (うち重症者)	病床使用率 (重症者用^-)	療養者数	現在の 確保居室数 (収容人員数)	居室使用率 (収容人員^-)
			⑤ ⑥	③/⑤ (②/⑥)	⑦ ⑧	③/⑦ (②/⑧)		⑨	⑩ ⑪
125 (1)	78	47	289 (24)	27.0% (4.2%)	289 (24)	27.0% (4.2%)	133	415 (518)	32.0% (25.7%)

注) 病床使用率の算定には、新型コロナ患者受入のための確保病床以外の病床の入院者は含まない。

注) 上記のほか、51人が社会福祉施設等療養中、2202人が自宅療養中、623人が入院・療養調整中



年代別 累計感染者数 (7/20現在)

(人)

10歳未満	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代以上	計
6,801	6,217	3,666	5,458	5,376	2,964	2,393	1,571	1,635	36,081
(19%)	(17%)	(10%)	(15%)	(15%)	(8%)	(7%)	(4%)	(5%)	(100%)

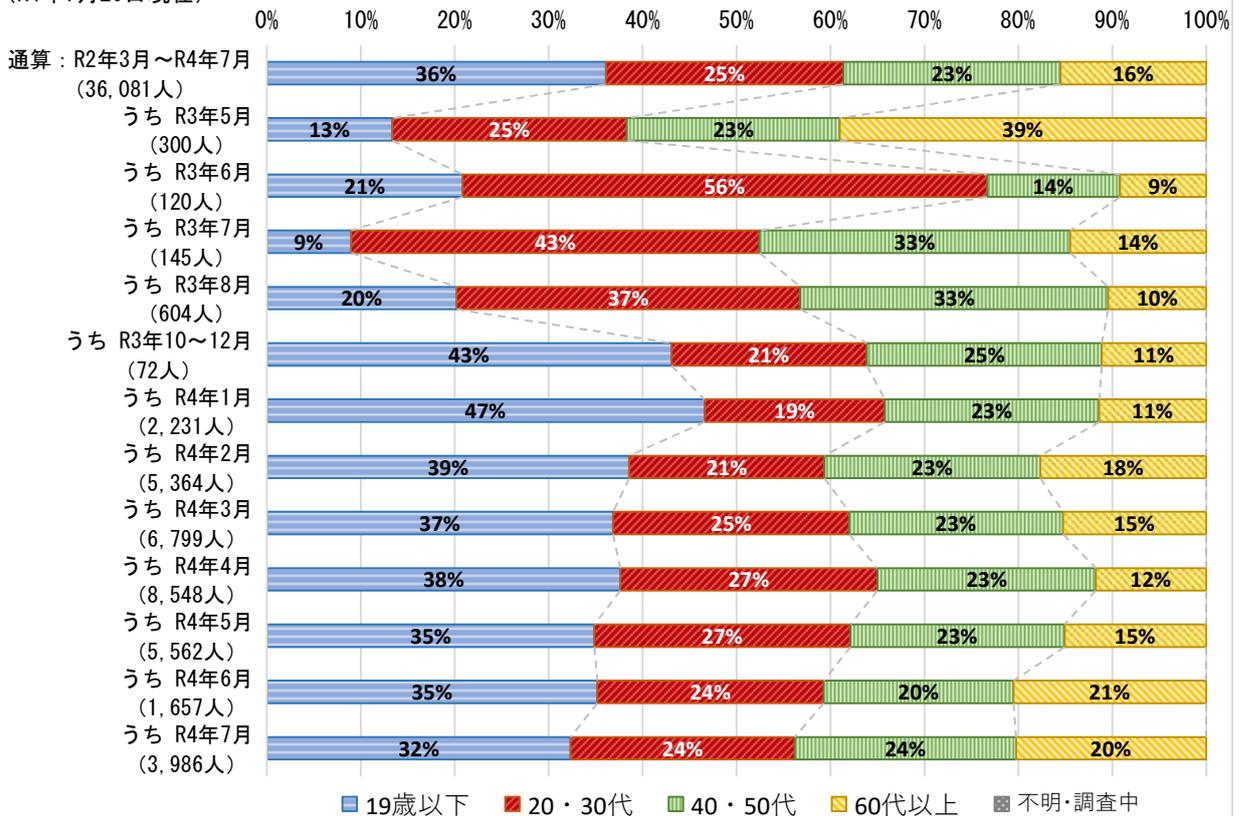
管轄保健所別 累計感染者数 (7/20現在)

(人)

大館	北秋田	能代	秋田中央	秋田市	由利本荘	大仙	横手	湯沢	計
3,047	588	1,909	2,659	16,479	2,364	4,206	2,945	1,884	36,081
(8%)	(2%)	(5%)	(7%)	(46%)	(7%)	(12%)	(8%)	(5%)	(100%)

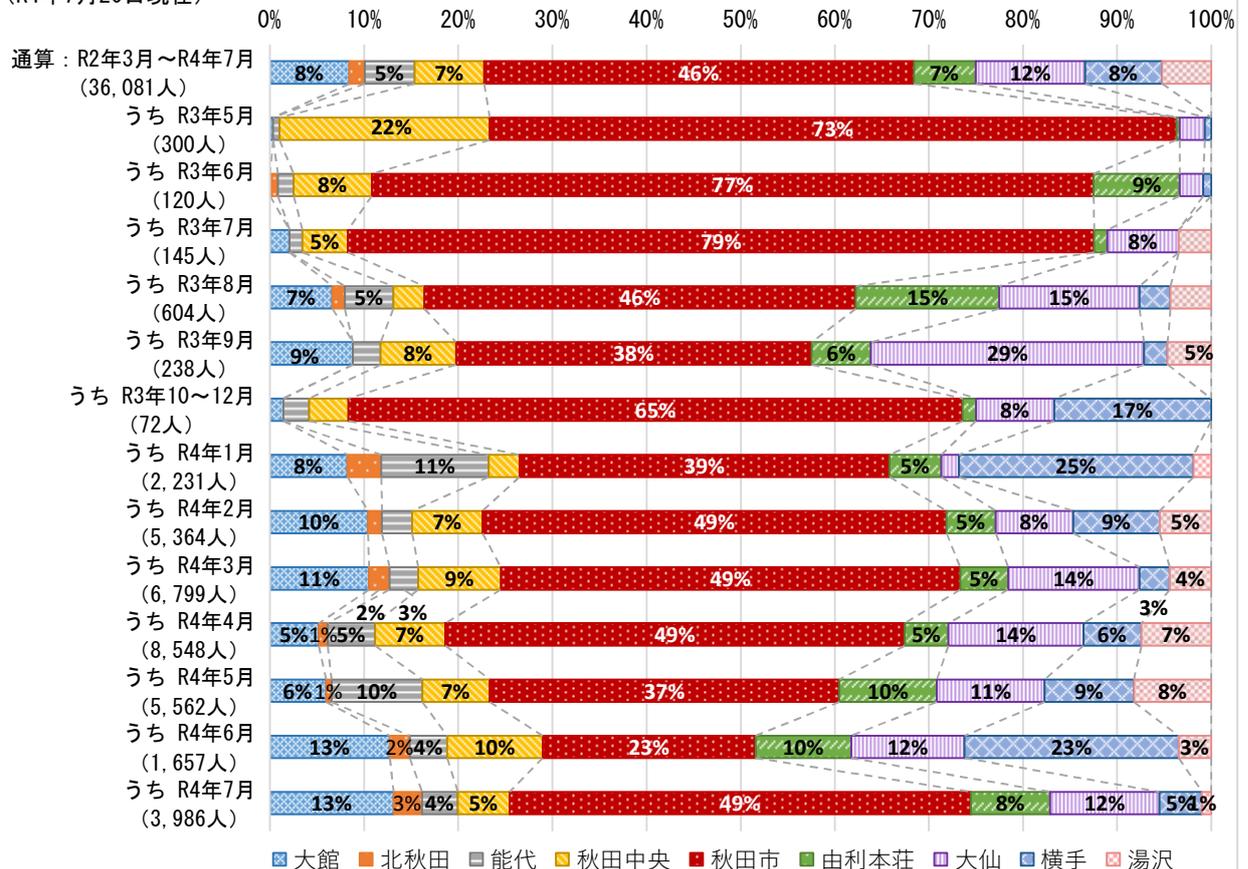
年代区別感染者数の割合（月別）

(R4年7月20日現在)

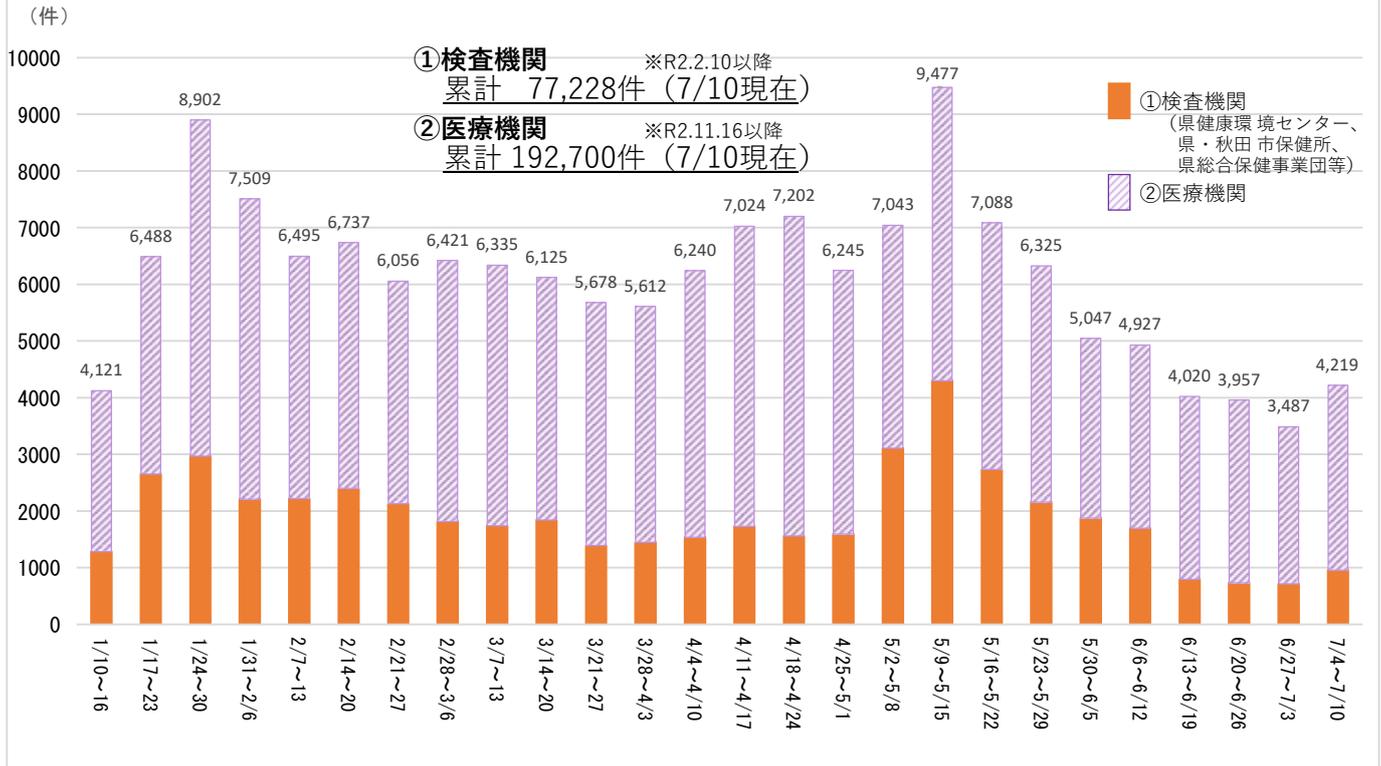


管轄保健所別感染者数の割合（月別）

(R4年7月20日現在)

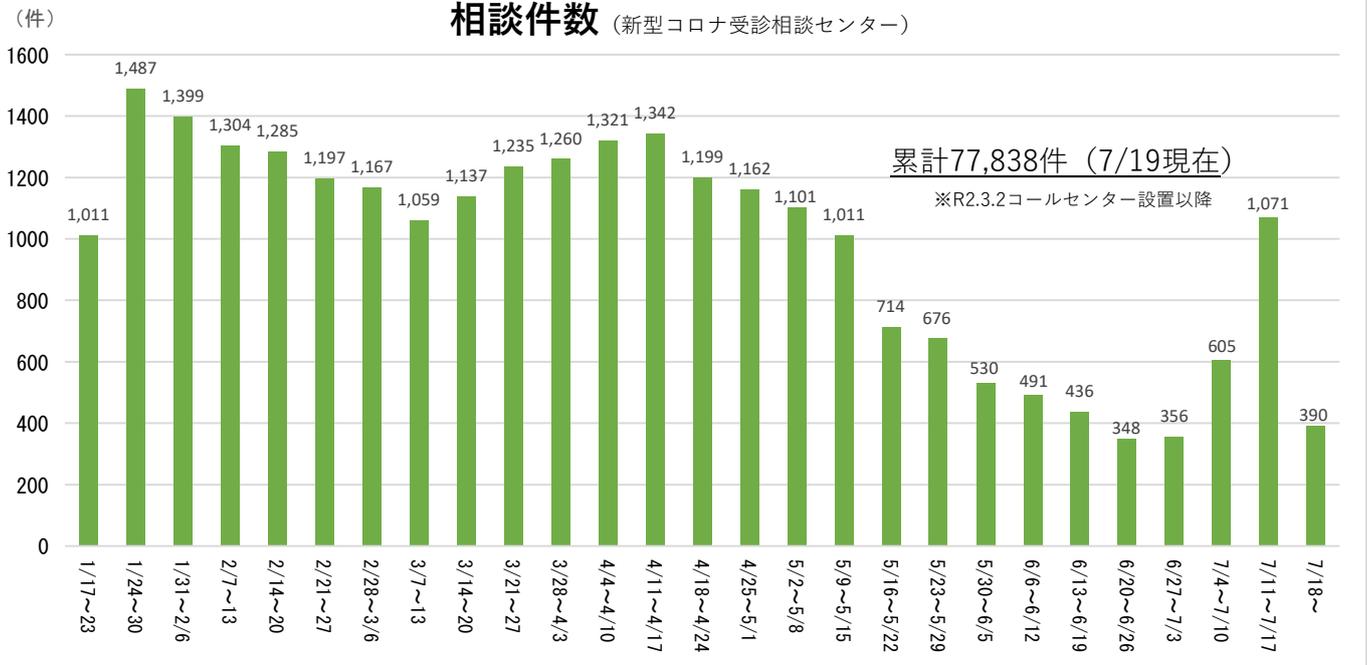


PCR等検査件数 (Lamp法、抗原定量、抗原定性キット等を含む)



※医療機関における検査件数は、R2年11月16日以降の検査から集計を開始。件数は、新型コロナウイルス感染症医療機関等情報支援システム (G-MIS) から県が集計した件数と、県医師会が集計した件数 (G-MIS集計分は7/10まで、県医師会集計分は5/29までの件数)、県保健所が集計した数値を合計した数値

相談件数 (新型コロナ受診相談センター)



秋田県新型コロナウイルス感染症 外来医療・入院医療 全体図

発熱患者等

事前の電話を徹底

かかりつけ医
(地域の診療所等)

あきた新型コロナ受診相談センター
(コールセンター) 8回線
※医療機関の紹介のみ

発生届 (HER-SYS)

患者 (確定例)
疑似症 (入院)

保健所 (9保健所)

受入調整

県保健医療対策部

- ・受入医療機関調整
- ・宿泊療養施設入所調整
- ・患者搬送調整
- ・専門領域の受入調整

入院・宿泊療養施設

入院協力病院
(19病院 289床)

- 県北 (5病院 53床)
- 県央 (8病院 170床)
- 県南 (6病院 66床)

- ・重症 24床
- ・中等症Ⅱ 128床
- ・軽症・中等症Ⅰ 137床

宿泊療養施設
(5施設 415室)

- 無症状者・軽症者のみ受入可
- 県央 (3施設 304室387人)
 - 県北 (1施設 20室 30人)
 - 県南 (1施設 91室101人)

外来医療機関
(発熱患者等の診療又は検査を実施する医療機関)

診療・検査医療機関
(293施設)
※旧帰国者・接触者外来を含む

地域外来・検査センター (2施設)

医療機関①
受診相談センターや
他の医療機関からの
紹介を受ける

医療機関②
自院のかかりつけ患
者や自院に直接相談
のあった患者のみ

- ・県が2市に委託
- ・医師会が運営に協力
- ・1～7日/週開設
- ・2時間程度稼働

※新型コロナの検査を実施しない医療機関については、地域外
来・検査センター等他の医療機関と連携し、検査を実施

積極的疫学調査に基づく検査
(診療・検査医療機関等で採取)

緊急・重症
濃厚接触者等

PCR等検査機関
(最大時2,645件/日)

クラスター発生時等

民間検査機関

- ・秋田県総合保健事業団
等
280件/日

民間医療機関

- 1,875件/日
(PCR※、抗原定量)
※LAMP法等の核酸抽出検査を含む

行政機関

- ・県健康環境センター
150件/日
- ・秋田市保健所
140件/日

秋田大学

- ・PCR検査ラボ
200件/日

※診療・検査医療機関、高齢者・障害者施設で使用する抗原定性検査キットも含め、最大時8,494件/日

令和4年7月19日現在

診療

検査

新型コロナウイルスワクチンの接種について

令和 4 年 7 月 22 日
健康福祉部

1 県内の接種状況

<接種実績> (首相官邸HP : 7月20日公表時点)

	1回目	2回目	3回目	4回目
総接種回数	856,622	846,376	708,681	17,194
対全人口接種率 (971,288人)	88.2%	87.1%	73.0%	1.8%
<参考>全国の接種率 (126,645,025人)	82.0%	80.9%	62.3%	4.3%

※ 首相官邸ウェブサイトの都道府県別公表値 (7月19日までの接種回数)

<年代別接種率> (首相官邸HP : 7月19日公表時点)

	12～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～64歳	65歳以上
1回目	88.2%	88.1%	83.8%	88.5%	91.7%	90.7%	94.8%
2回目	87.7%	87.6%	83.5%	88.2%	91.6%	90.6%	94.6%
3回目	50.9%	59.9%	61.1%	70.9%	82.1%	85.0%	90.6%

2 4回目接種について

○ 概要

- ・重症化予防が目的
- ・対象は3回目のワクチン接種から5か月が経過した次の者
 - ① 60歳以上の者
 - ② 18歳以上で基礎疾患を有する者その他重症化リスクが高いと医師が認める者
 - ・ 24市町村は対象者の申請に基づき接種券を発行
(うち2市町村は一部の者には申請によらず送付)
 - ・ 1市町村は18歳以上の3回目接種完了者全員に送付
- ・ 1～3回目に接種したワクチンの種類にかかわらず、ファイザー社又は武田/モデルナ社のワクチンを使用

○ 対象者の拡大

- ・ 4回目接種の対象に医療機関・高齢者施設等の従事者を加えるとの国の方針が7月14日に示されたところ
- ・ 本日開催の厚生科学審議会予防接種・ワクチン分科会で詳細が決まる予定

○ 県が行うモデルナワクチン接種

- ・ 全市町村の住民を対象に3回目接種と4回目接種を実施
- ・ 場 所：秋田県総合保健事業団中央健診センター
- ・ 実施日：7月24日(日) 13時30分～16時 300人
7月31日(日) 9時30分～11時 200人
8月 7日(日) 13時～15時30分 300人

保健医療提供体制の確保について

令和 4 年 7 月 22 日
健康福祉部

1 検査体制について

(1) PCR 等検査体制

- ・PCR 等検査機関における最大検査能力は最大時で、2,645 件／日で、診療・検査医療機関、高齢者・障害者施設で使用する抗原定性検査キットも含め、最大時は 8,494 件／日の検査が可能

(2) 変異株スクリーニング検査等の実施

- ・県健康環境センターにおいて、クラスターの発生状況等、流行状況を勘案し、県内 2～3 箇所を組み合わせるスクリーニングを実施

(3) 無料PCR等検査の延長等

- ・感染拡大傾向時の無料検査の実施期間を 8 月末まで延長
- ・飲食・イベント・旅行・帰省等のための無料検査は、引き続き 8 月末まで実施
- ・8 月上旬からお盆期間にかけて、秋田駅東西連絡自由通路に臨時検査場を設置予定（具体的な開始日については事業者と協議中）

2 診療体制について

(1) 確保病床等の状況

- ・最大確保病床は 289 床（7 月 22 日現在）、今後新たに人工透析患者専用の 6 床を追加予定
- ・回復患者の受入先として、後方支援病院（現在 9 病院 最大 35 人受入れ）の拡大に向け、県内病院に協力を依頼

(2) 診療・検査医療機関等の状況

- ・診療・検査医療機関は 293 箇所（7 月 22 日現在）
- ・受診した際の PCR 等検査のほか、症状悪化を防ぐため、抗ウイルス薬等による早期治療介入を依頼
- ・診療・検査医療機関の拡大に向け、県医師会等と協議中

(3) 治療薬の供給状況

- ・経口抗ウイルス薬「ラゲブリオ[®]」の使用について、県内医療機関 280 箇所、薬局 305 箇所が登録しており、全県で処方可能

3 高齢者施設の感染防止について

(1) 検査キットの確保・配布等

- ・感染者等が発生した高齢者施設に、1月以降、抗原検査キット約6万テスト分を配布しており、感染の可能性のある入所者及び職員の一斉検査を行える体制を整備。今後の感染状況により追加配備

(2) 施設に対する感染防止の呼びかけ

- ・7月以降の感染再拡大を受け、高齢者施設に改めて感染防止対策の徹底についての注意喚起を通知
- ・高齢者施設等の感染対策強化を目的に、県医師会の協力を得て、動画教材（座学編、実践編）や感染予防チェックリストを制作し、活用を要請
- ・施設内療養者への初動対応を適切に行うための経口抗ウイルス薬「ラゲブリオ[®]」の使用について、特別養護老人ホームや介護老人保健施設、介護医療院の114施設が登録（7月22日現在）

4 保健所の体制について

- ・新規感染者数を目安として地域振興局の応援職員数を設定して人員の確保を図るほか、業務の手順書を作成するなど業務内容の明確化を図り、地域振興局内の応援体制を強化
- ・I H E A T（潜在保健師等）に登録されている33人が継続的疫学調査等に従事するなど支援体制を構築
- ・「My HER-SYS（マイハーシス）^{*}」による健康観察の推進など保健所業務のDX化の推進
- ・感染急拡大時に感染者の重症化リスクに応じた対応を取るなど保健所業務を重点化

※陽性者本人等がスマートフォンやパソコン等で自身や家族の健康状態を入力できる健康管理機能

5 その他

○「秋田感染症コアセンター」の設置

本県の感染症医療体制強化のため、ハイレベルな感染症専門医療人材を配置した、県内における感染制御制を担う専門機関を秋田大学医学部附属病院内に7月開設

コロナかな？と思ったら



感染していないか不安があり、検査を受けたい場合

発熱等の症状あり

症状なし

かかりつけ医あり

かかりつけ医なし

民間のPCR検査等を受検

普段通院している医療機関（かかりつけ医）がある場合は、かかりつけ医に電話相談

診療・検査医療機関を確認・受診

※他の症状の患者と接触しないよう、必ず事前に電話連絡をしてから受診してください。



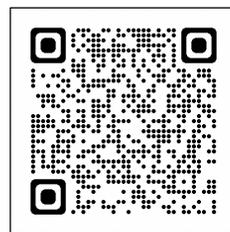
[診療・検査医療機関一覧](#)

普段通院している医療機関（かかりつけ医）がない場合、相談する医療機関に迷う場合は、県コールセンターに電話を

県コールセンター
<24時間受付>
018-866-7050
<8:00~17:00>
018-895-9176
0570-011-567

※検査実施場所によって、対応時間や予約方法などが異なります。事前に確認のうえ検査を受ける場所を決めてください。

※陽性者の濃厚接触者（疑い含む）の方は受検できません。



[PCR検査等が受けられる検査実施場所一覧](#)

●過度な受診控えは健康上のリスクを高めてしまう可能性があります。●持病の治療や予防接種・健診等の健康管理は重要です。●医療機関では感染防止対策が行われています。

NO! コロナ差別

新型コロナウイルス感染について、不確かな情報に基づく嫌がらせや、SNS等での誹謗・中傷が見られます。こうした行為は人権侵害です。正しい情報に基づく冷静な行動をお願いします。

新型コロナウイルスと闘う

医療に関わるすべての皆さまへ感謝を

ありがとうございます

新型コロナ感染拡大防止のため、ご利用・ご活用ください

秋田県 LINE 公式アカウント

秋田県版新型コロナ安心システム

接触確認アプリCOCOA

新型コロナ関連情報

保護者のみなさまへ

秋田県—新型コロナ対策パーソナルサポート
新型コロナウイルスに関する情報をお知らせします



<https://line.me/R/ti/p/%40885tzcnf>

県内の施設やイベント会場等で感染が確認された場合、必要な情報をLINEメッセージでお知らせします



<https://www.pref.akita.lg.jp/pages/archive/50770>

厚生労働省ホームページ



https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/cocoo_00138.html

美の国あきたネット生活支援、事業者向け支援等を含む、新型コロナウイルスに関する情報について



<https://www.pref.akita.lg.jp/pages/archive/16317>

急な子どもの病気で対処に迷う場合は #8000番 に相談を

毎日/午後7時から翌午前8時まで

感染警戒レベル等について

令和4年7月22日

秋田県新型コロナウイルス感染症対策本部

1 県の感染警戒レベルの引き上げ

- ・ 病床使用率や療養者数、最近の新規感染者の急増等を踏まえ、県の感染警戒レベルを全県を対象に「2」に引き上げる。
- ・ 第7波に入り、新規感染者数は全国的に急増しており、県内においても過去最多を更新している。
- ・ 感染者の増加傾向が続くと見込まれる中で、人流が拡大する時期に入ることから、警戒を強化する必要がある。

2 県民への要請内容等

(1) 徹底した換気の実施とクラスターの発生防止

- ① 各種事業所、高齢者施設、病院、学校、児童関連施設等（いずれの施設もそのロッカールームや食堂を含む）においては、エアコンを使っている場合、熱中症に留意しながらこまめに窓を開け、完全に外気と入れ替えること。
- ② 高齢者施設においては、職員の健康管理や外部の者との接触等に関して、一層注意をはらうこと。
- ③ 事業所においては、時差出勤や在宅勤務等による接触機会の低減、従業員の体調確認、体調不良者の休暇取得等の取組を進めること。
- ④ イベントの主催者においては、イベントの準備段階を含め、感染防止に注意をはらうこと。

(2) 基本的な感染防止対策

- ① 飲食を伴う集まりは、「長時間を避け」、「マスク会食」を行うとともに、「参加人数に応じた席の配置」や「十分な換気」を徹底すること。
- ② 集会、イベント等の開催に当たっては、「三つの密」が発生しない席の配置や「人と人との距離の確保」、「マスクの着用」などを徹底すること。
- ③ 職場や飲食店等における業種別ガイドラインを実践し、感染防止対策を徹底すること。
- ④ 感染リスクの高い場面に接した場合など感染に不安を感じる方（無症状者に限る。）は、「感染拡大傾向時の一般検査事業（無料のPCR等検査）」を活用すること。
※上記の一般検査事業は8月末まで継続する。
- ⑤ 県外との往来に際しても、一人ひとりが基本的な感染防止対策をとること。

(3) その他

- ① ワクチンは重症化を防ぎ、医療体制を守ることにつながるので、3・4回目のワクチン接種券をお持ちの方には、早めの接種をおすすめする。
- ② 県外との往来の際は、出発地での事前検査をお願いする。帰省する予定のご家族にもお伝え願う。